

おた  
太田生涯学習報

# はばたき

■発行/秋田県大仙市教育委員会 太田公民館  
〒019-1613 秋田県大仙市太田町太田字新田下野50-3  
TEL0187-88-1119・FAX0187-88-2044

## 目次

表紙・メープルサップ採取体験教室、通学合宿、  
スボ少交流会、大台大回転スキー大会  
学びい教室 番外編、市芸術文化賞・・・2P  
太田図書館から おはなし会・・・3P  
野路短歌会、文化財保護協会から・・・4P  
公民館冬期講座・花いっぱい運動表彰・・・5P  
スポーツプレイバック・・・6～7P  
我が学び舎 この一年・・・8～9P  
チャレンジデー in おた・編集後記・・・10P



メープルサップ採取体験教室  
メープルサップ(楓の樹液)を煮詰めて出来た「メープルシロップ」を頂きました。



通学合宿 自然観察会(横沢公園)  
天然記念物の松や貴重な生物が残る横沢公園を観察。



スポーツ少年団大田支部交流会(秋田火力発電所)  
発電のしくみについて勉強してきました。



大台大回転スキー大会  
大台スキー場からは仙北平野を一望できます。

## 「学びたい・活動したいを応援します」

太田公民館は身近な学習拠点として、その成果を地域に還元できる取り組みを応援しながら学習成果を活かす地域づくりを目指します。

平成24年度は次の事項を重点に推進しますので、御理解と御協力をお願いします。

### 1 生涯学習の推進

いつでも、どこでも、だれでも学びたいものを学び、それぞれの人生をより豊かにできる学習活動を推進します。

### 2 生涯読書の推進

家庭での読書を支援するためのブックスタート事業の充実と家庭ふれあい読書を推進します。

### 3 芸術文化の振興

芸術文化に触れる機会を提供し、芸術文化団体の

地域に根差した活動を支援します。また、貴重な有形・無形の文化財を地域と一体となって保存と継承に努めます。

### 4 生涯スポーツの推進

運動することの楽しさや重要性について理解を深め、年代に適したスポーツを推進し「一生スポーツ 一生健康」を合言葉に関係機関と連携し健康保持増進に努めます。また、総合型地域スポーツクラブ活動に協力と支援をします。

### 5 特色ある地域事業の推進

花いっぱい運動、花だんフェア、チャレンジデー、太田キッズ学びい教室、ふれあい通学合宿など太田地域の特色ある事業を継続して推進します。

平成24年 3月 太田公民館長 長澤 猛

# 学びびい教室

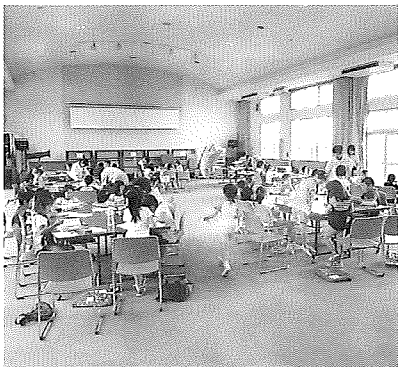
番外編

「農業体験・収穫体験」

太田公民館では、今年も夏休み、冬休みに地域の小学生を対象に「太田キッズ学び教室」を開催しました。指導には、小学校の現役の教員及びOB、高校生、地域のボランティア、公民館職員などがあたりました。学校・家庭・地域の連携による自主学习をサポートしました。今年も番外編として、太田農業振興情報センターの御協力により「農業体験・収穫体験」を行いました。身近にありながら、近代農業の最先端を垣間見ることができたこと、太田にこんな施設があるんだと体験できたことはこれからの貴重な経験



【学び教室(高学年)】



【学び教室(低学年)】



【長ねぎの皮むき面白いね!!】

だったと思います。最後にスイートコーンとスイカをご馳走になり、圃場で収穫したブルーベリーをお土産にいただきました。

## 市芸術文化賞受賞！ 高橋邦子さん(太田町民謡同好会)



【表彰式後の祝賀会で「秋田おはら節」を唄う高橋邦子さん】

第6回大仙市芸術文化賞の表彰式並びに祝賀会が2月18日、グランドパレス川端にて盛大に行われ、5個人・2団体が受賞。太田地域からは、高橋邦子さんが栄光賞を受賞しました。

高橋さんは、平成23年10月、日本武道館で行われた「日本郷土民謡民舞全国大会銀寿編」において優勝。民謡全国大会において6度目の栄冠に輝いたことを讃え、今回の受賞となりました。また、福祉施設への慰問、大曲農業高等学校太田分校全校民謡の講師を務めるなど、地域の芸術文化振興にも貢献しております。

表彰式後の祝賀会では、太田町民謡同好会の伴奏により「秋田おはら節」が披露され、日本一の唄声が会場内に響き渡りました。

### 受賞に寄せて

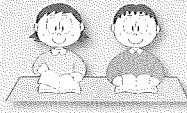
高橋 邦子

この度、大仙市芸術文化賞「栄光賞」を頂きまして身にあまる光栄に存じます。これも偏に太田町民謡同好会様、太田町芸術文化協会様、地域の皆様方にささえられながら長く続けてこれたおかげだと深く感謝申し上げます。

子供の頃から、父の尺八の音を聞いて育ちましたので、私もいつかは三味線に合わせて唄ってみたい夢はありました。民謡の盛んな太田町に嫁いだおかげで、昭和58年に太田町民謡同好会入会の

さそいがあり働きながら学べる趣味として入会しました。声の出し方やこぶしのつかい方など難しい民謡ですが一つ一つマスター出来る喜びを積み重ね、あきらめることなく長く続けることだと頑張ってきました。

民謡はその土地の風俗や人々の暮らしを素朴に表現し、長い歴史の中で唄いつがれてきた民衆の文化であります。先人達が受けついできた唄を私達が次の世代に受けついでいく役目と思っております。体の続くかぎり頑張りますのでよろしくお願ひいたします。



# 太田図書館

ぜひご利用ください!

## インターネットから本の検索、予約サービス

検索

大仙市内のすべての図書館では、自宅のパソコンなどから本の検索・予約ができるようになっています。

太田図書館に無い本・視聴覚資料なども、他館にある場合は取寄せることができますので、ぜひご利用ください。

### 【予約サービスの流れ】

図書館窓口へパスワードの登録が必要になります。未だ利用カードをお持ちでない方は、利用カードの申込みと合わせてお申し込みください。

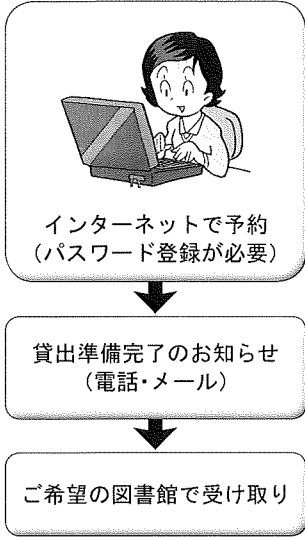
詳しくは、大仙市立図書館ホームページ「お知らせ」の「インターネット予約手順説明」を参考にしてください。

### 【ご注意】

・インターネット予約は翌日の受付処理となり、即時処理ではありません。時間差により他の方が先に予約をされる場合があります。

・予約本の取り置き期限は連絡後一週間以内です。期限をすぎた場合は取消しとなる場合があります。

・貸出は、図書・雑誌七冊(新刊は三冊)、視聴覚資料三点までの合計十点となります。



## おはなし会

「おやこでなかよく本のたび」

平成二十四年二月十五日、太田みなみ幼稚園を会場に、県子ども読書支援センター支援員 加々谷佐紀子、センター員 田丸美穂さんをお招きし、大型絵本や紙芝居などを使った「おはなし会」が行われ、親子一緒に楽しい時間を過ごしました。

その後、保護者の方を対象に「おやこでなかよく本のたび」をテーマに講話をしていただきました。「本を読んでもらうのは、何歳になっても楽しい。大きくなつたから、字が読めるから、自分で読みなさいなどと言わないで、ぜひ一緒に読んであげてみてください。」「絵本の中で、見知らぬ生き物や不思議な出来事に出会い、いろいろな世界に旅することができる。」と、子育てと絵本の関わり、子どもを本好きにさせるには、という内容でお話ししていただきました。

このように、太田図書館では、家族みんなで本を楽しむことができるよう支援しております。また、図書館には、絵本をはじめ児童書を多くそろえておりますので、ぜひ太田公民館内にある図書館をご利用ください。



【2月15日のおはなし会の様子】

## ☆わが町の「輝人」さん☆

Vol. 21

### 「算数オリンピック大会」



加藤 雅則くん (駒場)

今年の結果と来年の目標

僕は、去年ジュニア算数オリンピックに出場して、銅メダルを取ることができました。

五月に行われたトライアルは、一か月ほど前から勉強をして通過することができました。六月に行われたファイナルに向けては、これまで出題された問題を勉強しました。その結果銅メダルを取ることができました。

そして、七月に表彰式があつて賞状とメダルとトロフィーをもらうことができました。

今年も算数オリンピックに出場するつもりです。トライアルの前から勉強して、まずは予選を通過し、ファイナルに出ることを目標にしたいです。そしてファイナルでも良い成績を残せるよう頑張ります。応援をお願いします。

路会  
野短歌

詠草より

龍に乗り宇宙に飛躍する夢を見て何ぞ今年は良い予感する

たわわなる南天の実の定まらず幾度も手直す正月の花

温もりの沁み入るような初日の出独り占う明るい兆し

散髪のお客さまは親戚の如くなりて親しみの湧く

午前二時除雪車の轟音に今みし夢の遠く去り行く

朝焼けや夕映写す新窓に今年のしあわせ約束さるる

今朝も又除雪機械のうなる音降る雪なんの春はすぐ来る

じゃが芋と薇コンピの味噌汁に春に向きゆく気力が起こる

一粒の痛み止めに助けられ日毎降る雪に今日も汗する

それぞれの葉末にちさき球おきてさ庭の若木に春の雨ふる

ストーブを焚きぬくもれる神社内に午前一時の御祈禱をうく

まじなひのごとペランダのドアを開け朝の空気を腹底に吸う

田園の仙北平野を駆け抜けて潮風さらす海辺を走る

正月は幼相手のかるた取り負けてばかりいてひと日楽しむ

一年の終わりを語り合いながらこの幸せの続くを祈る

九十歳の姉より来る賀状にもう一、二年はいけそうとあり

数鉢の花を残して冬の間を焔は施設へひとつそりと発つ

浅利 繁雄

大信田則子

加藤 年子

草薨 ミヨ

小松 キヨ

鈴木 アイ

鈴木 農夫 広

鈴木 貞子

鈴木 誠

進藤美津子

高橋千恵子

高橋 岑夫

戸澤 翼

戸澤 トミ

藤原 サチ

藤原ハル子

藤原八重子



## 秋田県文化財保護協会太田支部 平成23年度の活動から

太田支部長 後藤 光三

千畑・太田・仙北・仙南・六郷5支部交流研修会の開催支部でした。開催地は、輪番制で本支部は4回目で歴史ある研修会です。

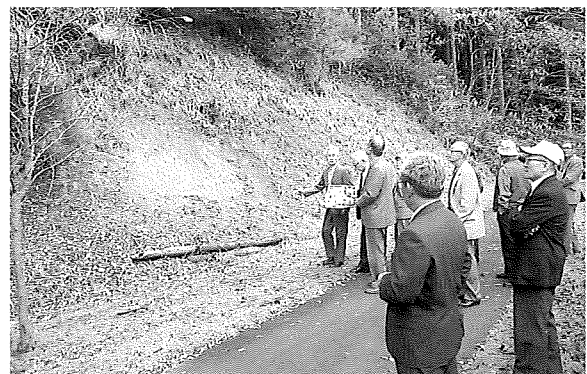
多くは講演会と現地視察でしたが、今回は各支部からの研修報告と課題を出し合い話し合うことにした。仙北（史談会）仙南（世界遺産と美郷町）六郷（運営上の課題）千畑（支部の歩み）の支部からは特色ある発表でした。

太田では、陸羽（真昼）地震と太田断層について発表した。震災については、文献（秋田震災誌他）に詳しく残されている。千屋・太田・白岩・生保内の各断層が今どうなっているか興味があった。各断層とも痕跡を探すことがやっとでした。

さいわい太田断層については、平成7・8年の自転車道工事中、金井伝で断層の痕跡を見る

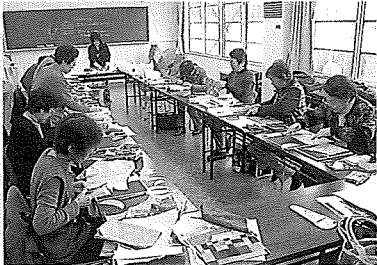
ことができ記録写真も残っている。

古老によると永代や惣行でもかつては断層らしい断崖が見られたとのことでした。この度は、太田公民館のご協力で断層露頭の発掘を試み参加者から高く評価された。又研修会運営にもご配慮を頂き心より感謝している。



研修日の見地視察（金井伝）

# 暮らし いざいざ 公民館冬期講座



パッチワーク講座



料理講座

今年度も11月のやきもの講座に始まり、料理・生け花・押し花・編み物・パッチワーク・ITと7つの冬季講座を開催し、たくさんの方々から参加していただきました。

料理講座はクリスマスとお正月の料理をテーマに2回行われました。講座では、参加者が講師の先生と一緒に料理を作りながら楽しく手際の良い料理の仕方を学んでおりました。最後には自分達の作った料理に舌鼓を打ちながら楽しく交流しておりました。

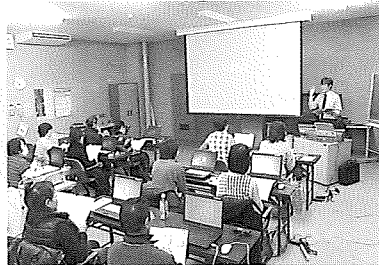
また、パッチワーク講座等のものづくりの講座が多かったことから参加者は試行錯誤しながら自分のイメージするデザインを形にしながら、ものづくりの楽しさを味わっておりました。

楽しく学びながら、自分の生活や生き方を充実させたい、何かを始めたいと思ったら、気軽に講座に参加してみてください。

公民館ではこれからも楽しみながら自発的に学べる学習機会を提供することにより皆さんの生涯学習のお手伝いをしてまいります。



やきもの講座



IT講座

# 花いっぱい



第46回全県花だんコンクールの現地審査が9月16日に行われ、表彰式が11月2日に秋田市の遊学舎で行われました。

また、太田地域花いっぱいコンクールの現地審査が8月23日に行われました。表彰式は平成24年度おた花の会総会(4月22日開催予定)に併せて行います。次の方々が上位入賞されています。(敬称略)

## 全県花だんコンクール

- 《特別優秀賞》太田中学校(さがけ新聞社賞)  
小神成花の会(秋田県緑化推進委員会会長賞)  
太田みなみ幼稚園(あすの秋田を創る協会会長賞)  
後藤圭子(秋田県花いっぱい運動の会会長賞)
- 《優秀モデル花だん》駒場新生会
- 《モデル花だん指定》太田南小学校
- 《小畑好子賞》藤原成雄

## 太田地域花いっぱいコンクール

### 【家庭の部】

- 《特別優秀賞》高貝ヨシエ・佐々木英子・後藤圭子・  
伊藤和子・野中シグ子・大澤 貞・  
野中キク工・石崎千代子

### 【団体の部】

- 《特別優秀賞》太田中学校・田ノ尻集落花だん・  
駒場新生会・太田北小学校・  
太田みなみ幼稚園

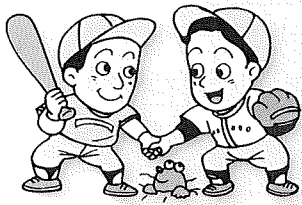
第47回全県花だんコンクール表彰式



4/22  
(日)

**文化講演会** 時間=14:30~  
場所=太田公民館

演題:「アカデミック漫談  
~笑いは幸せへのかけ橋~」  
講師:日本笑い学会 秋田県幹事  
人星亭喜楽駄朗師匠



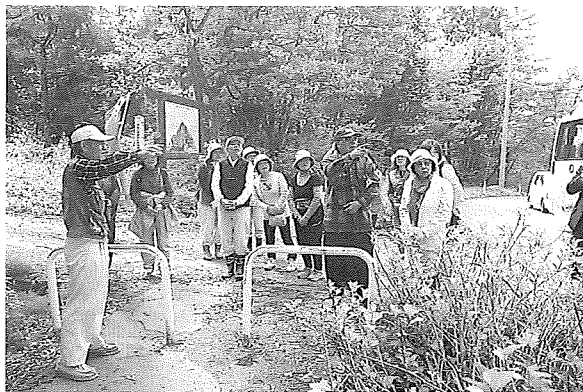
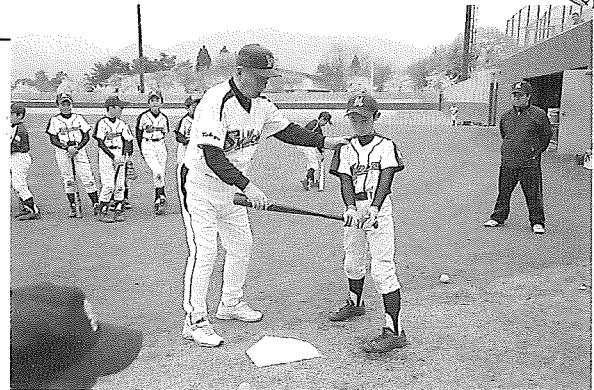
# スポーツ プレイバック



## 少年少女野球教室inおおた

平成23年5月7日、大仙市営太田球場において2011少年少女野球教室inおおたが、秋田県出身者を含む元プロ野球選手5名の方を講師に迎えて開催されました。指導はウォーミングアップからはじまり、続いてベースランニングやキャッチボール、バッティング練習と、講師の指導を受けながら子どもたちは技術向上に努めました。

【講師】 村田辰美（元近鉄・横手市出身）  
山内英雄（元大洋・秋田市出身）  
村岡耕一（元大洋）  
小西秀朗（元国鉄・秋田市出身）  
近藤幸造（元読売巨人・男鹿市出身）



## チャレンジデーinおおた

平成23年5月25日、太田地域では住民参加型のスポーツイベントであるチャレンジデーに2度目の挑戦をしました。住民参加率を競うこのイベントでは、今年は福岡県みやこ町勝山地区と対戦しました。結果は太田地域の参加率52.0%、みやこ町勝山地区の参加率63.6%と今回も勝利とはなりませんでしたが、初夏らしい天気となり、太田地域各地では様々な運動で盛り上がりました。

## てくてくウォーキング

平成23年6月11日、奥羽山荘に隣接するサイクリングロード「トパーズロード」において、てくてくウォーキングが行われました。当日は開始直前に大雨が降り、その後も小雨がぱらつきましたが、30名の参加者は梅雨時の自然を楽しみながら真木関根公園までの片道5キロコース、そこからスタート地点までの往復10キロコースをそれぞれ歩き、心地よい汗を流しました。

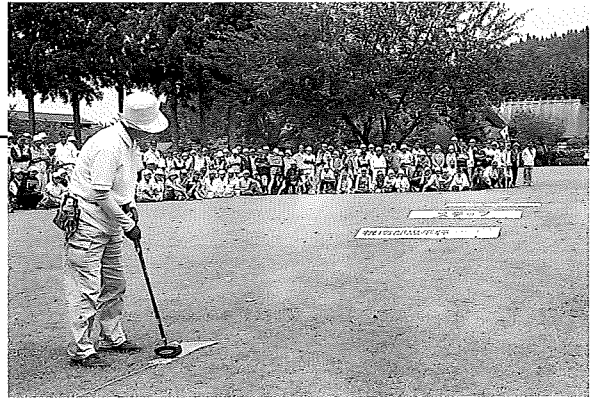


## 秋田県親善ゲートボール太田町大会

平成23年6月15日、秋田県親善ゲートボール太田町大会が太田多目的運動広場（ゲートボール場としては県内一の広さ）で行われました。22回目となるこの大会は県内各地から35チーム・175名の方が参加しました。晴れ渡った空の下、元気なプレーヤーの音が響き渡りました。優勝は二年連続で沢内チーム（大仙市協和）が勝ちました。

## 秋田太田南部忠平杯 グラウンド・ゴルフ大会

平成23年9月10・11日に第19回秋田太田南微忠平杯グラウンド・ゴルフ大会が行われ、全国各地から573名のプレーヤーが参加されました。絶好のコンディションにも恵まれ大成功に終わりました。にかほ市の相庭久さんが熱戦を制し南部忠平杯を、また、ゲストプレーヤーと同打数の方に贈られる特別賞を横手市の渋谷孝生さんがそれぞれ手にし、12月に行われた沖縄県宮古島大会に出場しました。

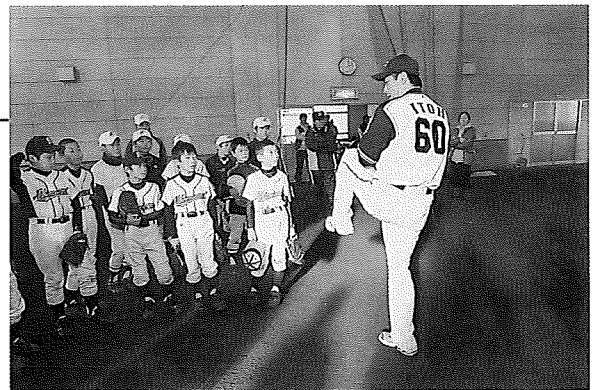


## 奥羽太田ロードレース大会

平成23年10月9日、第13回奥羽太田ロードレース大会が奥羽太田ロードレース大会特設コース（日本陸上競技連盟公認コース）で行われました。当日は朝から天気に恵まれ、絶好のマラソン日和となりました。晴天の中、県内外からの313名のランナーが日頃鍛えた自慢の健脚を競い合いました。

## 冬期少年少女野球教室

平成23年12月10日、元北海道日本ハムファイターズ投手・伊藤剛氏を迎えて2年ぶりに冬季少年少女野球教室が交流プラザにおいて開催されました。市内スポーツ少年団3チームの他、市外からも2チームが参加しました。キャッチボールといった基本動作から、守備・打撃の指導に続き最後は講師の伊藤投手との真剣勝負が実現しました。



## 大台大回転(タミヤカップ)スキー大会

平成24年2月12日、第22回目となる2012大台大回転(タミヤカップ)スキー大会が大台スキー場で開催されました。県内各地の小中学生184名が参加し、全長1,008mのコースで競われました。この中から将来のオリンピック選手、メダリストが現れるかもしれません。

# この一年

## 行事から

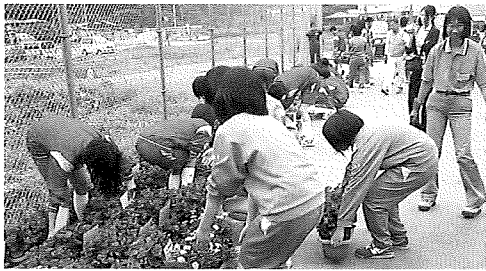
### 太田中学校

蒼い空、青い海、そして、その前に広がった瓦礫と家の土台だけの灰色の世界。そんな中、目に飛び込んできた老夫婦が植えた赤い花。本校の被災地交流の挑戦はここから始まりました。「色彩(いろ)のない大槌に太田の花を届けよう！」

3年生は赤いペゴニアのプランターを地域の方々の協力を得て仮設校舎に届けました。さらに大槌中学生会執行部を招いて太中祭オープニングセレモニーを開催。その思いは後輩に受け継がれ、仮設住宅に1年生は冬越しのパンジーを届け、2年生は太田産のだまこ汁をふるまい、そして有志がクリスマスカードとおやきを配ってまわりました。

子どもたちはこれらの活動を通して命の尊さ、今生きていることの素晴らしさ、当たり前のできるありがたさ、そして人や地域の絆を学び取ってくれたと思います。

隣県で起こった千年に一度の大震災。全員が被災地を訪れ、被災者の体験や思いを共有できたことは、この後の生き方に必ず生きるものと信じています。



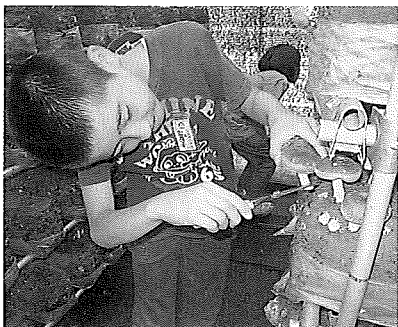
### 太田南小学校

今年度、本校は県の事業を受け、「太田の森の声を聞こう！」のテーマで各学年が「森林環境学習」に取り組みました。

これは、男鹿和雄さんのトトロの背景画にも描かれている太田の森林の働きや、森林がもたらす恵みを学習し、太田のよさを再認識させ、子どもたちにこの地で育つことに対して誇りをもたせようとしたものです。

1・2年生はカブトムシの幼虫飼育、3年生は竹トンボづくり、4年生はクリスマスリースづくり、5年生はシイタケ栽培、6年生は校地内樹木のネームプレート付けに取り組みました。5・6年生は、太田の森や自然を知るためのフィールドワークも行いました。

このような活動をとおして、子どもたちは太田の森林と私たちの生活とは、切っても切れない密接な関係があることを学びました。



本校では、来年度も森林環境学習を、さらにバージョンアップして行う考えです。

そして、来年度は、子どもたちにぜひ「オプ山の杉」を見せたいと思っています。

### 県立大曲農業高等学校 太田分校

太田分校では、毎年大仙市からの交付金をいただき4つの事業を行っています。

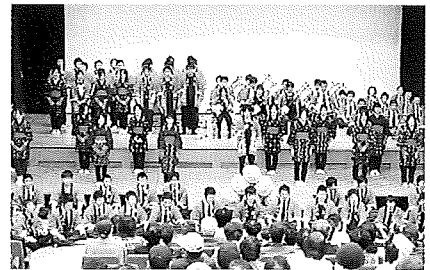
1つは「グラウンドゴルフ事業」です。今年度は150名を超える参加をいただき好天に恵まれた秋空のもと盛會に終えることができました。

2つめは「太田朝市」地域交流事業です。毎月の朝市で、生徒たちの育てた農産物を販売させていただき好評をいただいています。

3つめは「慰問・学習活動事業」です。11月5日に太田文化プラザを会場に「全校民謡発表会を行いました。当日はゲストとして三本扇サイサイ保存会や金沢中学校掛唄保存会の皆様にも出演いただき、4月から笛・太鼓・尺八・手踊り・三味線・唄・演技の7つのパートで練習してきた「長者の山」と「秋田節」を発表することができました。

4つめは「もの作り・体験学習講座事業」です。2月の講座では太田の火まつり「紙ふうせん」づくりに挑戦し、昨年の震災に対する思いを込めた作品を完成させました。

この4つの事業については学校のHPに掲載していますので、ご覧いただければ幸いです。



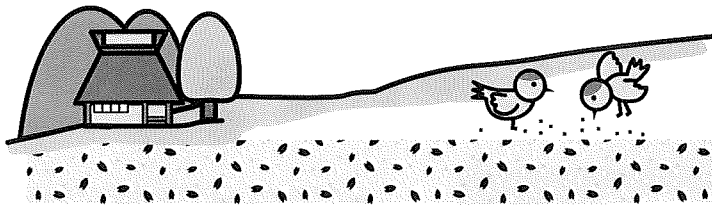
### 太田東小学校



本校は昨年度から「今月の暗唱」として、全校の児童が詩や故事・ことわざ、古典などの暗唱に挑戦しています。これは、相手に大きな声で話す力、小学生の時から素晴らしい詩や古典に触れること、そして積極的にチャレンジする子どもを育むことを狙っており、引いては言語力の向上にも一役買っています。

低学年、中学年、高学年毎に、毎月出される暗唱の課題に、子ども達は張り切って取り組んでおり、校長室で緊張しながら暗唱して語っている子ども達をみると、子ども達の暗記力の素晴らしさには感心させられます。合格シールをもらい、思わず「やった！」と笑顔で声を上げる子。残念ながら合格できず、悔しそうにしている子。「明日はきっと合格するから、がんばれ！」と言って、励まして校長室から送り出しながら、自分も子ども達から沢山の元気を頂いています。





# 我が学び舎

～印象に残る～

## 太田みなみ幼稚園

当園が開催事務局となり、県国公立幼稚園PTA研究協議会「大仙太田大会」研究テーマ『生きる力』～笑顔がいっぱい 親と子が育ちあう幼稚園～が開催されました。

本園の教育目標は「さらさら・のびのび・笑顔のこころ」です。花の町太田で育つ親子の姿やPTA活動を紹介します、子ども達の健やかな成長と笑顔ある幸せのため、今、何が必要で何を大切にしていけるのか、語り学びあいP・T・Aの絆を深めて参りました。親と子が集い、楽しく子育てができるよう家庭と幼稚園が連携を取り合い、地域に根ざした活動の充実を図っていききたいと思います。

家庭教育学級閉級式では、協会より当園のPTAに直接「感謝状」を頂くことができました。改めまして支えて下さった太田ひがし幼稚園はじめ公民館や教育関係、地域の皆様のご協力に感謝いたします。



## おおた保育園

日々の保育活動の中で「運動遊びを中心に丈夫な体と心を育みたい」「専門講師の指導を保育者も体験し、保育の資質向上につなげたい」という願いが、おおたスポーツクラブ団体に入会させていただき、実現しました。早速、講師との打ち合わせから必要な体育器具の改良をし、園児が活動的になる6月より運動遊びを始めました。専門講師の指導は、さすが！と感心するほどのレベルの高い指導内容で、一時間びっしりと汗をかきます。お蔭様で、子ども達は目覚ましい成長がありました。

一人一人の育ちを大切に保育している当園では、運動嫌いな子や引込み思案な子には特に負担にならないように援助・配慮を心がけております。十分な運動量の中で、挑戦力・達成感を十分に味わうことの出来る貴重な時間でした。

保育士も講師のサポートをしたり、一緒に動くことにより運動の基礎指導を学ぶことが出来、公民館のこの事業に深く感謝しております。

12月には、スポーツクラブ高齢者の皆様方との交流会も実現し、最高齢の方は81歳。お互いの運動する姿を見合ったり、一緒にオヤツを食べたりと、とてもなごやかで楽しい雰囲気味わい、大満足のひとときを過ごすことも出来ました。地域の皆様方に保育園は支えられていると実感致しました。



おおたスポーツクラブへの入会は、保育園児が「逞しく生きる力」の底力を源を育みます。元気に活躍するお兄さんお姉さん達の姿を見つめていた小さな園児も、今度はやれる。と春を待ちわびています。来年度も宜しくお願い致します。

## 太田北小学校

太田北小学校の全校音楽劇も5年目を迎えました。今年も内容を変え「オズの魔法使い」をベースに台本が作られ、テーマは例年通り5・6年生が話し合っ、「仲間を信じて、自分を信じて、共に歩こう」と決めました。新しい演目に戸惑いながらも、子ども達は役の心情を表現すべく一生懸命取り組みました。

外部からの支援者を集めたスタッフ会議を8月に設け、支援する立場からも音楽劇の具体的な内容を確認し合いました。台本作成・演出・表現活動・音響・照明等に専門家の支援を受けられることはとても心強いことであり、また、バンド演奏者の皆さんも、子ども達の微妙な動きにぴったりと合わせてくれました。更に昨年度から事業の一つとして計画に入れてくれたPTA研修部からも、会場係・舞台係・照明係・衣装作り等への協力をいただくことができました。



初めは、セリフの多さに苦労していた子ども達でしたが、公開リハーサルや公演当日(11月13日)は、照明や音響・舞台効果等の見事な演出と合わせて精一杯演技し、のべ約400名の観客からたくさんの拍手や賞賛をいただきました。

## 太田ひがし幼稚園

2月3日節分の日、遊戯室に3クラスの鬼が並びました。各クラスで節分に向け、自分の中の鬼を退治しようと友達と協力して鬼を製作しました。噂では各クラスの担任に似ているとか似ていないとか…。

豆まき会では、自分たちの退治したい鬼について発表をし、炒った豆のいい香りが部屋中に漂う中でいよいよ豆まき。ステージの鬼に豆をぶつけていると「うお～」とサプライズゲストの“生鬼”が4人登場しました。子どもたちはとてもびっくりしていましたが、「おには～そと」「ふくは～うち」と元気いっぱい豆をまくことができました。

鬼になってくれていたのは、国際教養大学の留学生でした。体全体で鬼を表現してくれたことで、子どもたちも驚きながらもいつもとは違った節分の雰囲気味わうことができたようです。また、おやつと一緒に食べたりゲームをしたりすることで、より一層親しみを持ってかわかることができ印象に残る一日になりました。



# 2012

## 今年も体を動かしましょう

# チャレンジデー in おおた

## 5月30日(水曜日)

まちとまちとがスポーツ（運動）を実施した住民の参加率を競うチャレンジデー。

太田地域は2年連続で銀メダル（参加率52.0%）に輝きました。今年こそは、金メダルを目指しましょう。

今年も「スポーツの力で日本を元気に！」をスローガンに、体を動かして、みんなで参加し、地域を元気にしましょう。



今年度の対戦相手は…

### 岩手県一関市藤沢町

みんなで参加しよう！

どんな運動でも構いません。

太田のパワーを全国に見せましょう。

## 自宅でも、職場でも、田んぼでも

自分の好きな場所で参加しましょう。

### 問い合わせ

チャレンジデー実行委員会事務局  
(太田公民館内:おおたスポーツクラブ)

TEL 86-9460

FAX 88-2044

### 編集後記

震災から一年、何気ない日々の生活を送っていた私たちにあって、あまりにもショックで悲しい出来事であり、今でも目に焼き付いて忘れることができません。ただ、被災地の皆様の復興にかける熱い思い、願いをテレビで見ると、逆に元気をいただく場面もあり、微力でも私たちが強くなることがあります。

昨年の漢字が「絆」、まさしく太田公民館は地域の皆様に支えられ、絆を大事にしながら今日まで来ました。地域を笑顔でいっぱいにするのがギョウと詰まった生涯学習、生涯スポーツの展開を心掛けているつもりですが、まだまだ足りない部分もあることも否めません。大仙市となつて地域の中にはいろいろな思いがあること、お叱りを受けることも多々あることも理解しております。

公民館は地域のコミュニティの場であり、皆様と一緒にまちづくりを願っております。一度は太田公民館に遊びにいらしてください。

太田の笑顔を「はばたき」を通じて発信できれば幸いです。どうぞお読みください。

〔編集委員〕

長澤 猛、安達成年、  
草薨晶子、小松清仁、  
高橋勝博、佐々木直幸、  
小松 恵